

品質向上セミナー・コンサルを展開 不具合の予防、愛社精神向上に貢献



CS-HK

〒370-1201
群馬県高崎市倉賀野町 3083-17
URL <http://cs-hk.tokyo/>

Company data

代表 / シニアコンサルタント

上條 仁

大学卒業後は（株）日立製作所に勤務し、品質管理やISO9001関連の業務に長く携わる。その中で様々なノウハウを身に付け、2002年の退職後に製品品質向上のための企業向けセミナーおよびコンサル事業を手掛ける「CS-HK」を立ち上げた。

Personal data



松村 まずは上條代表が独立されるまでの経緯から教えてください。

上條 私は会社員時代に品質管理・業務改善に関して日本でも屈指のメソッドを持つ方々に師事し、実績と経験を積んできました。私がその業務を離れることになったときに師匠たちから後押しを受け、思い切って独立しました。

松村 現在は具体的にどのような事業を手掛けられているのでしょうか。

上條 製品の品質や機能の改善を目的としたセミナー・コンサルを行っています。どちらも不良・事故・故障の予防や、ユーザーの声を技術的課題に変換して顧客満足度向上へとつなげる仕組みをつくること、それらを解決する方法をお伝えしています。私がこれまでに学んできたメソッドからお客様に有益な部分をピックアップし、企画・設計開発段階から見直すことで業務の効率化を図るのです。

松村 そうした教育を手掛けている会社は日本では珍しいのでは？

上條 あるのですが、分かりにくく、表に出てこないですね。教育関連の費用は短期的に成果が出るわけではないですから、不景気になると予算を削減されやすい部門です。ただ、教育に力を入れることで製品の事故を未然に防ぐことができますので、教育コスト以上のメリットが

あるということをご理解頂き、少しでも品質向上に貢献できればと考えています。また、社員教育をしっかりと行うことは社員の帰属意識や愛社精神の向上にもつながるという効果もあるんですよ。

松村 技術的側面だけでなく、社員の精神面から見ても、損失を防げる取り組みですね。コンサルとしてはどのような企業から依頼を受けているのですか？

上條 株式上場している大企業から中小企業まで、様々なクライアントからご依頼を頂いています。立ち上げ間もない店舗や企業であれば、企業風土を1からつくるサポートを致します。また、有名企業であっても教育方針や生産方式に独自の文化が根付いており、課題もそれぞれ抱えているもの。私はこれまで様々な企業のコンサルを手掛けてきましたから、

いいとこどりをした提案をできるのが強みです。

松村 クライアントと接する際に気を付けていらっしゃることはなんでしょう。

上條 実際にセミナーやコンサルを受けて頂く方にとって、有益な情報をお伝えすることを心掛けております。前職で学んだ「お客様のほうを向いて仕事をする」という精神が今も生きていますね。また、説明する際にはより分かりやすい事例を提示したり、平易な言葉に置き換えて説明することを意識しています。

これまで多くの企業様からご依頼を頂いてきましたが、需要はまだまだあると思っています。1社でも多くの企業様にセミナー・コンサルを受けて頂くことで、成長するためのお手伝いをさせて頂ければ嬉しいですね。

Guest Comment

松村 雄基（俳優）

安定した大企業を退職してでもやりたいことをされているという充実感からか、上條代表からは強烈なバイタリティが感じられました。メソッド自体の魅力もさることながら、代表の持つパワーが受講者の皆さんに好影響を与えているのでしょうか。

